

2022年度
東京大学大学院情報理工学系研究科

知能機械情報学専攻入試案内書

修 士 課 程

博 士 課 程

問い合わせ先[専攻事務室]

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学工学系・情報理工学系学務課

専攻チーム(知能機械情報学専攻) TEL 03-5841-6302

E-mail: kyoumu@office.mech.t.u-tokyo.ac.jp

入試案内ウェブページ

<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/>

「入進学希望の方へ」に各専攻の入試案内へのリンクがあります。

注意：本冊子以外に、「情報理工学系研究科募集要項」についても必ず目を通すこと。

(I) 修士課程

(1) 入学志願者は「2022年度東京大学大学院情報理工学系研究科修士課程学生募集要項」を参照すること。

(2) 志望カード

志望教員、志望分野に関する希望等を志望カード（修士課程用）に記入して出願書類と一緒に提出のこと。

（注）志望教員を、本冊子末尾の「知能機械情報学専攻研究室紹介」に記載の学生受入れ可能教員から選択し、なるべく第10志望まで記入すること。また、必ず入学の意志の該当する欄に丸をつけること。

(3) 専門能力調査カード

これまでの研究活動や大学の講義や演習で行った自主的な創作活動、課外活動等で、自身の専門能力を評価できる資料を提出すること（2ページ）。

(4) 試験科目

a. 書類選考

出願書類をもとに書類選考が行われる。書類選考の可否結果の通知に関しては研究科募集要項で確認すること。

b. 一般教育科目

数学の試験を行う。この詳細に関しては研究科募集要項で確認すること。

c. 外国語（英語）

TOEFL iBT/TOEFL iBT(SHE)のスコアを利用する。詳細は、募集要項に折り込みの「令和4（2022）年度東京大学大学院情報理工学系研究科 TOEFL 成績提出要項」を参照すること。

d. 専門科目・口述試験

試験は、書類選考合格者に対してのみ行う。原則としてオンラインで実施する。

試験日	試験時間	試験科目	試験内容	備考
8月23日（月）～ 8月27日（金）	9:00～18:00の間	知能機械情報学	専門能力、志望分野並びに研究計画に関する英語での発表（7分）と、それに対する試問を日本語、または英語で行う。試問の中で、線形代数、解析(微分積分、常微分方程式など)、確率・統計からなる数学、機械系関連分野（機械力学、制御、メカトロニクス、ロボティクス）、情報系関連分野（情報基礎、デジタル回路、計算機、ソフトウェア）に関して問うことがある。	オンライン試験のURLは8月20日(金)午前10時頃専攻ウェブページに掲載する。

(5) 注意事項

- a. 口述試験では外付け Web カメラを用意し，Windows または Mac 等を用いて Zoom で接続すること。
- b. 予め発表用のスライドを準備し口述試験中に画面共有して発表すること。
- c. 10 月入学を希望するものは，出願前に必ず専攻事務室で資格を確認すること。

新型コロナウイルスの感染拡大に関する社会状況によっては、入試方法が変更となる可能性がございます。より詳しい情報は本専攻ウェブページでも随時告知いたしますので、必ずご確認ください。

(Ⅱ) 博士課程

- (1) 入学志願者は「2022年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程学生募集要項」（社会人特別選抜の志願者は、「2022年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程〔社会人特別選抜〕学生募集要項」）を参照するとともに、出願の前にあらかじめ希望する指導教員からガイダンスを受けておくこと。
- (2) 志望カード
希望する指導教員と相談のうえ、志望教員名及び志望分野に関する希望等を、志望カード（博士課程用）に記入して出願書類と一緒に提出のこと。
- (3) 出願期間
出願受付期間が夏入試、冬入試で異なるので注意すること。出願受付期間は、「2022年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程学生募集要項」を参照すること。
- (4) 試験日程
 - a. 夏入試
 - 1) 第1次試験

原則としてオンラインで実施する。

試験日	試験時間	試験科目	試験内容	備考
8月23日 (月)～ 8月27日 (金)	9:00 ～18:00 の間	知能機械情報学	口述試験 知能機械情報学（口述） 口述試験の中で機械系関連分野（機械力学、制御、メカトロニクス、ロボティクス）、情報系関連分野（情報基礎、デジタル回路、計算機、ソフトウェア）に関して問うことがある。	オンライン試験のURLは8月20日(金)午前10時頃専攻ウェブページに掲載する。

注意事項

- a. 2022年3月修士課程修了見込み者の口述試験は、修士論文またはこれに代わる研究の経過状況、希望する研究課題についての構想・計画、それらに関する知能機械情報学上の知識について行う。受験者は画面共有を用いて説明し、質疑に答えること。
- b. 修士課程既修了者の口述試験は第2次試験を合わせて行うので、以下の第2次試験の[注意]に従うこと。

外国語の試験は、TOEFLの提出成績に基づく英語能力評価により行う。なお、提出する成績については研究科募集要項で確認すること。

ウェブページ (<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/entra/index.shtml>) に補足的説明を掲載することがあるので、必ず確認すること。

また、本学の大学院修士課程修了（見込み）者については、TOEFLの成績を提出する必要はない。

2) 第2次試験

完成した修士論文またはこれに代わる研究について、第1次試験の合格者に対してのみ行う。期日は2022年2月の予定であるが、詳細は追って通知する。

[注意] 該当する論文またはこれに代わるもののコピーを一部持参すること。決められた時間内に研究の内容について、プリント、PCプロジェクタ等を用いて説明し、質疑に答えること。

口述試験の場合は、該当する論文またはこれに代わるものを、追って通知する方法で提出すること。決められた時間内に研究内容について、画面共有等を用いて説明し、質疑に答えること

b. 冬入試

第1次試験と第2次試験を2022年2月に実施し、若干名を受け入れる。

試験方法・期日・場所の詳細は10月上旬にウェブページ

(<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/edu/course/m-i/admission.shtml>) に掲載する。

(6) 社会人特別選抜出願者は、出願前に必ず、知能機械情報学専攻事務室へ問い合わせること。また、知能機械情報学に関連する分野での研究及び業績について、以下の資料を、「2022年度東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程〔社会人特別選抜〕学生募集要項」に定められた「提出書類等」に含めて出願すること。「提出書類等」に記載された業績をもって、科目試験の免除資格を審査する。様式は自由である。

i. 研究業績リスト（日本語または英語）

出願者の在職中の業績を示す学術論文、特許、製品などを列挙したもの、複数の者の共同の実績である場合には、その中での貢献部分も明らかにすること。

ii. 業績の概要（日本語または英語）

研究業績リストの中から主要な業績3件以内を選び、その概要をA4版用紙に5ページ程度にまとめたもの。

iii. 博士課程入学後の研究計画書（日本語または英語）

A4版用紙に2ページ程度にまとめたもの。

iv. 推薦書（日本語または英語）

研究業績をよく知るもの（修士の指導教員を含む）2名からの推薦書：各1通、合計2通。

v. 修士論文、またはそれと同等以上の学力を示すレポート

vi. vの概要（日本語または英語）

vii. その他の参考となる資料

発表論文の別刷、特許明細書、受験生が開発した製品のパンフレットなど、博士課程入学の能力を判定するために参考になるもの：各原本1部

(7) 注意事項

a. 口述試験では外付けWebカメラを用意し、WindowsまたはMac等を用いてZoomで接続すること。

b. 予め発表用のスライドを準備し口述試験中に画面共有して発表すること。

c. 10月入学を希望するものは、出願前に必ず専攻事務室で資格を確認すること。

新型コロナウイルスの感染拡大に関する社会状況によっては、入試方法が変更となる可能性がございます。より詳しい情報は本専攻ウェブページでも随時告知いたしますので、必ずご確認ください。

2022 年度東京大学大学院情報理工学系研究科

知能機械情報学専攻 修士課程・博士課程 口述試験受験者心得

一般教養科目（数学）の筆記試験については研究科の指示に従うこと。

1. 試験日時

この案内書に記載の「試験日程」を参照すること。

2. 試験場

口述試験は原則オンラインで行う。

各自が入室すべきオンラインシステムの URL については、8 月 20 日（金）午前 10 時頃、専攻ウェブページに掲示する。

3. 事前に用意すべきもの

- (1) 受験票（印刷しておくこと）
- (2) カメラ付きの Windows または Mac などを用意すること。
- (3) 予めスライド（パワーポイントなど）を準備し口述中に画面共有して発表すること。
- (4) 周囲に人がおらず静寂を保て十分な品質のインターネット回線を用意すること。
- (5) 解答をカメラの前で提示してリモートで読み取るために必要な A4 以上のノート、スケッチブック、ホワイトボード等と、リモートからも視認できる太いペンを用意すること。
- (6) 一般教育科目の試験（数学）の携行品については、研究科の指示に従う事。

4. 試験時の留意事項

- (1) 試験開始後は、受験を放棄する場合でも途中での退出はできない。
試験時間中の一時退室も原則としてできない。試験中気分が悪くなったりトイレに行きたくなったときは申し出ること。
- (2) 試験時間中、受験票を常に机上に置くこと。
- (3) 参考書、インターネット等の参照は許可のない限り不可とする。
- (4) 試験内容に関しては記録しないこと。また、一切口外しないこと。
- (5) 万が一不正行為が発覚した際には遡って試験を無効とする。

一般教育科目（数学）の受験上の注意については、研究科募集要項とそれに付随する会場試験受験要領を参照せよ」

以上

【志望カード（修士課程用）】

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻

課程別	修 士			
ふりがな 受験者氏名		※受験番号		
出身大学	大学			部 科
試験期間中 の連絡場所	TEL E-mail			
志望教員	第1 志望	教員	第6 志望	教員
	第2 志望	教員	第7 志望	教員
	第3 志望	教員	第8 志望	教員
	第4 志望	教員	第9 志望	教員
	第5 志望	教員	第10 志望	教員
入学の意志 (該当を丸で囲む)	上記教員以外に配属された場合、入学を希望 する ・ しない			
2020年10月 入学の希望	有 (有る場合は○をつけること)			
志望分野及び 研究計画 (なるべく詳しく 記入すること)				

- ◆ この用紙を願書と一緒に提出すること。
- ◆ ※欄は記入しないこと。
- ◆ 10月入学を希望するものは、必ず専攻事務室に資格を確認の上、希望欄に○をつけること。
- ◆ 入学の意志で「しない」にした場合、専攻所属教員に配属できない場合は不合格となることがある。
- ◆ 次ページに延長してはいけない。文字サイズは12pt以上とする。

【志望カード（博士課程用）】

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻

課 程 別	博 士		
ふりがな 受験者氏名		※受験番号	
出身大学及び 出身大学院	大学	部	科
	大学院	研究科	専攻
試験期間中 の連絡場所	TEL	E-mail	
志 望 教 員	教員	2020年10月 入学の希望	有 (有る場合は○をつけること)
志望分野及び 研究計画 (なるべく詳しく 記入すること)			

- ◆ この用紙を願書と一緒に提出すること。
- ◆ ※欄は記入しないこと。
- ◆ 夏入試及び冬入試の別によって出願受付期間が異なるので注意すること。それぞれの出願期間外に到着した出願書類は無効となる。
- ◆ 10月入学を希望するものは、必ず専攻事務室に資格確認の上、希望欄に○をつけること。
- ◆ 次ページに延長してはいけない。文字サイズは12pt以上とする。

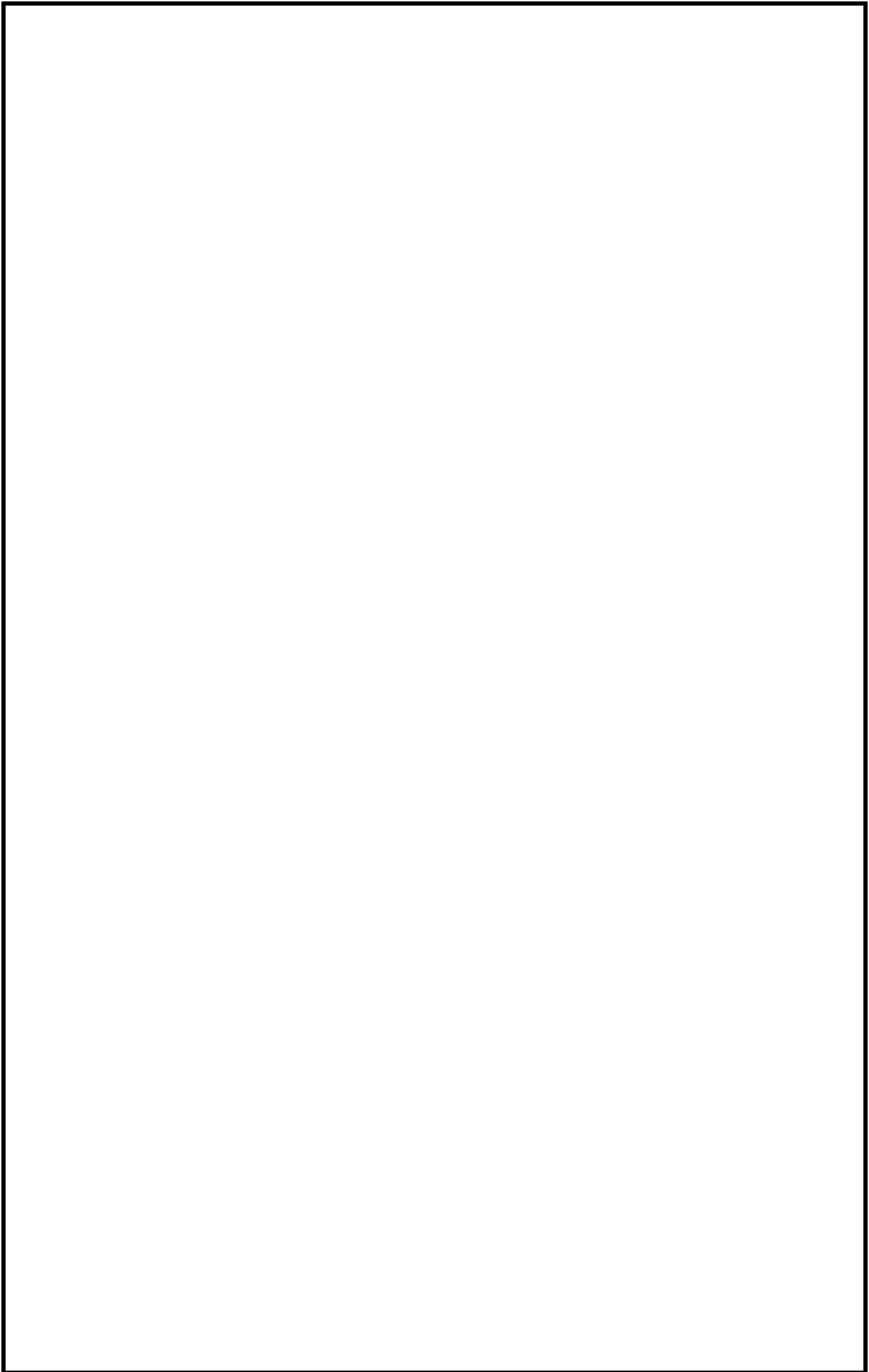
【専門能力調査カード】

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻

受験者氏名：

受験番号：

- ◆ 受験者氏名を記載すること。受験番号は空白のままにしておくこと。
- ◆ この A4 用紙 2 ページを使って専門能力を記載すること。ページの追加は認めない。
- ◆ 文書はコンピュータを使って作成すること。
- ◆ 文字サイズは 12pt 以上とする。図表を使用してもよい。



提出書類リスト(知能機械情報学専攻)

	夏入試		冬入試	
	提出書類	対象者	提出書類	対象者
修士課程	志望カード(修士課程用)	全員	実施なし	
	専門能力調査カード	全員		
	TOEFL iBT/TOEFL iBT(SHE)スコア	全員		
	筆記試験のオンライン試験振り替え申請書	希望者のみ		
博士課程	志望カード(博士課程用)	全員	志望カード(博士課程用)	全員
	TOEFL iBT/TOEFL iBT(SHE)スコア	本学大学院修士課程を修了した者または修了見込みの者は免除。以上の者以外は全員提出。	TOEFL iBT/TOEFL iBT(SHE)スコア	本学大学院修士課程を修了した者または修了見込みの者は免除。以上の者以外は全員提出。
			(1)研究業績リスト(日本語または英語) (2)業績の概要(A4用紙5枚程度、日本語または英語) (3)博士課程入学後の研究計画書(A4用紙2枚程度、日本語または英語) (4)推薦書(2名分) (5)修士論文または同等以上の学力を示すレポート (6)(5)の概要(A4用紙2枚、日本語または英語) (7)その他参考資料	全員 *修士課程を修了見込みの者は、出願時ではなく、第2次試験時に(5)を提出すること。
	筆記試験のオンライン試験振り替え申請書	希望者のみ	筆記試験のオンライン試験振り替え申請書	希望者のみ
(社会人特別選抜) 博士課程	志望カード(博士課程用)	全員	志望カード(博士課程用)	全員
	TOEFL iBT/TOEFL iBT(SHE)スコア	本学大学院修士課程を修了した者または修了見込みの者は免除。以上の者以外は全員提出。	TOEFL iBT/TOEFL iBT(SHE)スコア	本学大学院修士課程を修了した者または修了見込みの者は免除。以上の者以外は全員提出。
	(1)研究業績リスト(日本語または英語) (2)就業証明書等, 出身大学院の修了証明書(既卒の場合) (3)業績の概要(A4用紙5枚程度、日本語または英語) (4)博士課程入学後の研究計画書(A4用紙2枚程度、日本語または英語) (5)推薦書(2名分) (6)修士論文または同等以上の学力を示すレポート (7)(6)の概要(A4用紙2枚、日本語または英語) (8)その他参考資料	全員 *修士課程を修了見込みの者は、出願時ではなく、第2次試験時に提出すること。	(1)研究業績リスト(日本語または英語) (2)就業証明書等, 出身大学院の修了証明書(既卒の場合) (3)業績の概要(A4用紙5枚程度、日本語または英語) (4)博士課程入学後の研究計画書(A4用紙2枚程度、日本語または英語) (5)推薦書(2名分) (6)修士論文または同等以上の学力を示すレポート (7)(6)の概要(A4用紙2枚、日本語または英語) (8)その他参考資料	全員 *修士課程を修了見込みの者は、出願時ではなく、第2次試験時に提出すること。
	筆記試験のオンライン試験振り替え申請書	希望者のみ	筆記試験のオンライン試験振り替え申請書	希望者のみ